

有限会社 お花ちゃん生花店

三重県桑名市
http://www.ohanachan.jp/



店舗概要

創業年: 1939(昭和14)年
売場面積: 107.0m² (32坪合計)
売場構成面積: 107.0m²

経営データ

売上高: 108,487万円
売上率: 小売100%
従業員数: 8人(6人)
営業時間: 10:00~20:00
定休日: 月曜日

商品構成

切花: 60.0%
植物: 15.0%
プリザーブドフラワー: 5.0%

経営方針

感動・感謝・感動といい3つの
花を、全てのお客様に感じて
もらうこと。花を育む感動・感謝・
感動され感動できる。人生をな
でるシーンでの出で手けし
たい。



開業ひととつもこまかに配慮。16時以降は、間接照明のみ
で運営費を作ります。

ができるなどの点がある。このほかにもフラワーオー
バーの中の花陳列は、個別ではなく、色彩別、または、
コーディネートしやすくて常に変わらせていく。
商品構成においても、珍しい園芸植物やプリザーブ
ドフラワーも積極的に取り扱っている。プリザーブ
ドフラワーは、新たな保存技術を用い、人気が出
ている商品で、同店では手作りのため、現在では、ク

リスマスースとともに作るのが遅つかない状態
のことだ。

背景

店舗紹介

三重県の北端、桑名市に3店舗で展開している。既
存商店街にある本店をはじめ、郊外にあるマイカル
店、駅前の複合ビル内のサンファーレ店。西園は、旧
桑名市本町。

店舗歴史

1930(昭和5)年創業。岡崎より行商に来ていたのが
始まりである。現経営者は3代目で、1976(昭和
51)年に花商時代に代々受け継ぎに就任。1989(平成
元)年、90(平成2)年と連続して三重県生花協同組
合会賞の金賞を受賞。修行に出たいた次男を後継
者に迎え、2006(平成18)年、サンファーレに新規出
店した。

ノハナにおけるポイント

■花は必ずかく香る花の魅力を、カフェやレストランとの協
調に取り入れもらえた。
■花づくり会合なども地元との連携で、花の創的な可能性をさ
ますをシミュレーションできただ。

■オリジナルのプリザーブドフラワーは、商品化の面にす
ることで、商品ロスを抑えた。
■さまざまな配色をした花づくりで、顧客を満足させるだけな
く、商品管理をやすしくした。



サンファーレ店のスタッフ。右端が代表の木谷幸美さん。



本店のスタッフ。右端が代表の木谷幸美さん。



人気のオリジナルのプリザーブドフラワー。



フラワーコーディネートなどのイベントは花ittoとの
連携で行う。

カフェとの協働で花の感動を広げる

お花をリヤカターで商った 「お花ちゃん」をブランド化

【まちづくり会社の駅ビルに店舗】

店名の「お花ちゃん」は、創業者が鴨原町からリヤカーを使い、乗名まで行便で花を売りに来ていた時に、客から「おはなちゃん、おはなちゃん」と呼ばれていたことに由来する。だれでも気軽に手写止めをもらえ、来店してももらえるように「おはなちゃん」としてブランド化した。

店舗は、3店舗。本店は既存商店街に、マイカル店は郊外のマイカル桑名市のナントン。そして、2006(平成18)年に桑名駅前に出来た複合ビル「サンファーレ」に店舗を移転した。サンファーレは、桑名市、桑名市工業会、桑名市商店街連合会などが賛助して設立したまちづくり会社「まちづくり桑名」が管理・運営。公共交通手段なども入った駅前活性化事業のシンボルとなっている。

サンファーレ店は、現代の後輩夫婦が営業を任せられている。單に花を店舗販売するだけではなく、星見が丘伝統のお洒落なカフェ「駅にや花店」で「花の日」のフラワーコーディネート屋を展開。カフェ全体をフラワー装飾して、花の演出により、花の持つ魅力

を伝えるよう努力している。また、国指定文化財で明治時代建築物がある「八草屋」内にまちづくり会館が運営する花アートサロン「Roca (ロカ)」でのウェディング花装など花を有効・使い、地域のまちづくりに積極的に関わっている。特に、クリスマス時期のサンファーレのイベントスペースで同店が行う「世界に1つだけリリース」はいたい人気で、サンファーレへの誘客効果をたらしめた。

【色・レイアウトなど細かな演出の店作り】

花は本当に古くから日本の多い本店、カジュアルな常葉室のマイカル店、お洒落な常葉室のサンファーレ店と3店舗は、各店ごとに特徴を出していている。販売商品については3店舗で共通化入れし、販売店舗、仕入は1社で運営をなくしている。

3店舗のなかで、サンファーレ店では、店舗ディスプレイ、商品で、実用的な配色をしている。また、16時に ragazziは白色を基調に、開閉時間用に。また、16時に各店舗で開閉時間落としし、開閉時間用にし、経営とは違ったムードにしている。

そして、1週間に1度、店舗の商品ディスプレイ(横様替え)をしている。これにより、花を顧客まで説得できる。自然にスタッフが商品の管理を頻繁に工夫する。そして、もちろん顧客にとって飽きない充実作り

財団法人 食品流通構造改善促進機構

『食料品小売店等経営ノウハウ集』

～こだわり製品で広範囲から集客～

第17集 (2008/01/24発行) より抜粋

[第17回 優良経営食料品小売店等全国コンクール入賞店]

(財)食料品流通構造改善促進機構会員

生鮮食品専門小売店(鮮魚)	フィッシュはまわらときと	富山県富山市西長江町本5-3
生鮮食品専門小売店(鮮魚)	恵力鮮魚店	熊本県宇城郡都城町山都見屋70
生鮮食品専門小売店(鮮魚)	おさかなの楽園	埼玉県春日部市仲町3-10
生鮮食品専門小売店(鮮魚)	有限会社 大文屋	埼玉県春日部市仲町3-104
生鮮食品専門小売店(花)	有限会社 お花ちゃん生花店	三重県桑名市佐野町1-2(サンファーレ内)※契約販売店
特定加工品小売店(鮮魚)	有限会社 平洋酒店	埼玉県日高市朝日2-6-1
特定加工品小売店(鮮魚)	有限会社 カナフ	栃木県那須塩原市木下町16-10
特定加工品小売店(鮮魚)	株式会社 海の屋	埼玉県秩父郡皆野町大字皆野1359-2
特定加工品小売店(その他の調理)	有限会社 永田商店	富山県永田町15-5
総合小売店並びに共同活動部門	野菜のやまと	静岡県御殿場市野村1409-3
総合小売店並びに共同活動部門	久慈川一丁事業團組合	埼玉県久喜市中央4丁目7番5号
総合小売店並びに共同活動部門	茅原市市場協同組合	大分県茅原市大字茅原150番地23(茅原工場内)茅原市茅原150番地23